

第3回全国OB会幹事会報告について

全国OB会は4月6日、12時30分から東京・永田町の参議院議員会館地下101号室会議室に於いて、第3回全国OB会幹事会を開催しました。

川端全国OB会会長あいさつは①春闘で期待していたが16年連続ベアゼロだが諸手当で成果あった。②たしろかおる応援の取り組みについて、全会員にあたって欲しい。1つずつ積み上げていく。③戦後70年、談話については反省の文言がはいるのか、戦争のできる国に進むのではないか④若い人に銃を持たせてはならない⑤地方統一選を通して来年に向けて行くとありました。

相澤執行委員長あいさつは①6月の全国までこの間の総括をする議論していく②春闘は60年の歴史あるJR春闘として闘ったベアは取れなかったが、諸手当について前進があった③会社は2年間、新規採用をしないとしていたが27年度、中途採用し、28年度新規採用を検討する。④事業計画について⑤たしろかおる応援プロジェクトの取り組みについて、などについて

議題として、特に議論した事はOB会「たしろ応援プロジェクト」の取り組みについて①全国OB会はたしろかおる応援プロジェクトの取り組みを6月の全国大会までに目標を達成する。②自宅訪問などを行い、全OB会員への取り組みを徹底する。③全国OB会幹事は地方のOB会に直接足を運び、共に議論して取り組む。④OB会の主体的取り組みを強化するために現職と連携して取り組む。ことを決定し、最後までやり抜くこととしました。

その後、全国OB会幹事会と「たしろかおる参議院議員」との意見交換会が事務所で行われました。①、年金・医療・介護等の社会保障制度について、②、貨物問題について、③、安保法制について、以上の3点について、有意義な意見交換が行われました。

